

住宅産業新聞

ユーザー版

発行所 住宅産業新聞社
 発行人 宮村昭広
 編集人 桑島良紀
 〒160-0022 東京都新宿区新宿6-28-8
 ラ・ベルディ新宿1101
 電話 東京 (03)6233-9611(代表)
 ファクシミリ (03)3204-5255
 郵便振替口座 00110-6-35337番
 編集部 housenews@housenews.jp
 企画部 jutaku@housenews.jp
 http://www.housenews.jp
 ©住宅産業新聞社 2015

多世帯同居という住まい方

今、多世帯同居という住まい方に熱い視線が注がれている。多世帯同居は、親世帯、子世帯のいわゆる二世帯に加えて、孫世帯や単身の場合も含む兄弟世帯、伯父や叔母などの親族が一つ屋根の下で暮らす住まい方を指している。少子化対策に悩む政府も三世帯同居に着目して、こうした住まい方を支援していく方針を打ち出している。ただ、多世帯同居とは言ってもライフスタイルも価値観も異なっている親世帯、子世帯、親族と一緒に暮らすには、住まい方にも様々な工夫が必要になってくる。21世紀の多世帯同居で気をつける点はどのようなところなのか、多世帯同居ならではの住まい方をみてみよう。



21世紀の「一つ屋根の下」で暮らすライフスタイル

「世帯」とは、国勢調査の定義を借りれば、同居することをまとめている人の集まりである。一方で、多世帯同居でつまり、同居していてもそれぞれ世帯が近い生計が別であれば、別世帯関係であるが故に、助け帯となる。多世帯同居は、合って生活する部分も同じ住宅に別の世帯が居てくる。共働き世帯が子住する住まい方であることも面倒を親世帯にみえる。では、多世帯同居は、同じ住宅に別の世帯が住むマンションやアパート、下宿と何が違うのか宅の考え方は、住まい方といえ、親族などが同居するとう点にある。また、多世帯同居では年齢層が異なる世帯が同居するケースがほぼすべて居を望んでいるのならば、マンションのように住宅のプランは常にこの

同居する世帯のコミュニケーションが大事

国も着目する多世帯同居とは

視点に立つて決めていく必要がある。三井ホームは、「シェア&コネクティング」と⑤「モノ」「コト」が共有できる「1の5つ」にまとめている。また、世帯間で共有している空間は、玄関が84%、浴室が75%、キッチンが67%となっているが、多世帯同居では、住まい方の工夫が必要だ。三井ホームは、「シェア&コネクティング」と⑤「モノ」「コト」が共有できる「1の5つ」にまとめている。また、世帯間で共有している空間は、玄関が84%、浴室が75%、キッチンが67%となっているが、多世帯同居では、住まい方の工夫が必要だ。三井ホームは、「シェア&コネクティング」と⑤「モノ」「コト」が共有できる「1の5つ」にまとめている。また、世帯間で共有している空間は、玄関が84%、浴室が75%、キッチンが67%となっているが、多世帯同居では、住まい方の工夫が必要だ。



同居する世帯が共有する場所が必要（積水ハウス提供）＝上。父と子の語らうコネクティングルーム（三井ホーム提供）



多世帯住宅特集

無料

編集部からのお願い
 この新聞は、マイホーム購入や賃貸経営等をお考えのユーザーの皆様向けに無料で配布しているフリーペーパーです。貴社・貴所にご来店されるお客様にご自由にお取りいただける場所に置いていただければ幸いです。また、お届けする部数を増やすなどのご要望がございましたら、下記までご連絡をお願いします。
 問い合わせ先 住宅産業新聞社
 TEL: 03-6233-9611
 jutaku@housenews.jp



SLOW & SMART

ゆっくり生きてゆく、住まいの先進技術。

夢よ、もう1階。

街でも、空を見上げれば。
 新たな可能性が、見えてくる。
 空に近い、見晴らしのよい暮らし。
 限られた敷地の、有効な活用法も。
 自由に描いて、かなえてください。
 ひとつ上の、その夢を。

通し柱のいらない自由なプランの、「フレキシブル3・4階」。

積水ハウスの3・4階建て。



家に帰れば、積水ハウス。

ECO FIRST 環境省認定
エコ・ファースト企業
業界初の(エコ・ファースト企業)として環境大臣より認定を受けました。

積水ハウス株式会社
〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル www.sekisuihouse.co.jp



未来の
 ために、
 いま選ぼう。

資料請求券
 3・4階建てカタログ
 15/11/12(住宅産業)
 802-15-11-1-3060

多世帯同居を実現する住宅



「カゾク・ト・カゾク」で実現する理想の多世帯住宅（βシステム構法「ピエナ」）

新たな多世帯の住まい方提案 「カゾク・ト・カゾク」

積水ハウス

積水ハウスは多世帯同居を提案する「カーサ フィー」に家族の絆が見直され、居を検討されるお客様に提案するもの。実例を参考したり、共有と分離を対し、新たなライフスタイルにしながら暮らしのイメージを提案として、多世帯居住を膨らませ、オリジナルの住まいを暮らしのシーンに合わせて、オリジナルiPadアプリを活用して理想とする生活シーンから共有・分離を導き出し、理想とする生活シーンから共有・分離を導き出す提案手法「カゾク・ト・カゾク」を運用して、一人ひとりに合っている。これは、お客様が理想とする暮らし方を導き出すという手法だ。同社はこれまで、親世代と空間の共有合いに、帯と独立した単身者が暮らし、すべての家族に最適な多世帯同居の暮らしを提案してきた。

「カーサ フィー」に家族の絆が見直され、居を検討されるお客様に提案するもの。実例を参考したり、共有と分離を対し、新たなライフスタイルにしながら暮らしのイメージを提案として、多世帯居住を膨らませ、オリジナルの住まいを暮らしのシーンに合わせて、オリジナルiPadアプリを活用して理想とする生活シーンから共有・分離を導き出す提案手法「カゾク・ト・カゾク」を運用して、一人ひとりに合っている。これは、お客様が理想とする暮らし方を導き出すという手法だ。同社はこれまで、親世代と空間の共有合いに、帯と独立した単身者が暮らし、すべての家族に最適な多世帯同居の暮らしを提案してきた。

iPadアプリや実例集を活用 家族形態の多様化に対応

なく、親族と多世帯で同居するなど、家族形態が多様化している。多世帯の暮らし「カゾク・ト・カゾク」のポイン

「カーサ フィー」に家族の絆が見直され、居を検討されるお客様に提案するもの。実例を参考したり、共有と分離を対し、新たなライフスタイルにしながら暮らしのイメージを提案として、多世帯居住を膨らませ、オリジナルの住まいを暮らしのシーンに合わせて、オリジナルiPadアプリを活用して理想とする生活シーンから共有・分離を導き出す提案手法「カゾク・ト・カゾク」を運用して、一人ひとりに合っている。これは、お客様が理想とする暮らし方を導き出すという手法だ。同社はこれまで、親世代と空間の共有合いに、帯と独立した単身者が暮らし、すべての家族に最適な多世帯同居の暮らしを提案してきた。

②オリジナルのiPadアプリを活用し、新たなコミュニケーション手法を導入する。家族構成、理想とする生活シーン、

家族の距離感を独自の指標「重なり度」で把握することで、それぞれの家族にマッチする理想の暮らし方を楽しくゲーム感覚で導き出すことが出来るアプリを開発し、潜在ニーズを探る。

③家族の重なりイメージ「重なり度」別に多世帯の暮らしプランや空間づくりをまとめた「アイデアプラン集」と、同社の豊富な建築実績により蓄積された多世帯同居の設計アイデア集「GO OD IDEA 30」を活用し、多世帯同居の様々な問題を解消。家族の暮らしをスムーズにした個別設計を実現する。



質感のある石積み調の塗壁とエレガントなモールドイングで、パリの街中のアパートマンを彷彿させる外觀デザイン

三井ホーム

つながり、分かち合います 気兼ねなく楽しく暮らす

二世帯 三世帯住宅 「ツインファミリリートロワ」

ティンクルームは3世代ゆるやかに「分かち合い」それぞれが趣味や語り、家事の場などに使えるスペースとしている。玄関は両世帯個別に用意するが、ポーチを共有することで顔を合わせながらの外出が可能。通常は親世帯がエレベーター、子世帯が階段を使うが、荷物が多いなど状況に応じて子世帯もエレベーターを使えるような設計としている。

親世帯のタイニングは、吹き抜けの光が差し込む明るい空間でリビングやコネクティング・ルームとつながりを持たせた。この吹き抜けのスペースは、2階の子世帯のリビングにも光を届けるほか、家族の気配や声が聞こえる空間となった。

家事の合間に女性が自分の時間を過ごせる居場所「プチ・リュクス」のほか、男性のための「パズルステーション」や「グランパ・ステーション」も設定。それぞれのためのプライベートスペースを用意した。

三井ホームは、1987年の『ツインファミリールーム』の発売以来、二世帯のあり方を時代のニーズとともに提案してきた。

つづいている。2階のバルコニーも、それぞれの世代がより豊かに暮らしを楽しめる「暮らし継がれる家」を実現していく。

3階は、3世代が住む暮らしやすい工夫が満載。トロワは、3世代が住む暮らしやすい工夫が満載。

三井ホームの『ツインファミリリートロワ』を自由に楽しみたいと考えるポイントの「シェア&ファミリア」(トロワ)を、自由なアクティブな「コネクティング」では①は自由設計の二世帯3世代の親世代と子世代夫婦それぞれの家族が暮らし代住宅。創エネ・省エネ。その孫世代の3世代を築き上げる。2階は、2階に専用の環境を整えた。3階は、3階に専用の環境を整えた。

NEW STYLE COLLECTION



MITSUI HOME
NEW STYLE
COLLECTION

Special Contents
— image movie & scene photo —

ノスタルジックモダンスタイルの暮らしの
心地よさをウェブサイトでご体験ください。

2015 Autumn




**NEW STYLE
COLLECTION**

Special Present
— “スタイルのある暮らし”3点セット! —

- 「NEW STYLE COLLECTION」タブロイド
- スタイルブック2冊セット

プレゼントのお申し込みはこちらへ。

オーダーメイドの喜び。

三井ホーム

☎0120-94-4331 9:00-18:00
(土・日祝日除く)

三井ホーム株式会社 本社
〒163-0453 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル53階